

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホーム菜の花 清田館 1階 R4.3.18 札幌市提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人グループ内共通の理念があり、会議前・申し送り時に唱和し、職員のネームプレート・フロア・玄関に理念を掲示することで、理念を念頭に置くことの意識付けを行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の行事、近隣の介護施設と交流を持っていたが、新型コロナウイルスの流行により、交流を控えている。しかし運営推進会議にて書面を通じて参加して頂き交流している。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外的要因のコロナ過で交流できなくても仕方がないのではないかと。 ・ 別施設では、保育園等の子供の施設に折り紙のプレゼントなどを行い、返信をもらうなど交流している所もあった。 ・ 町内会への通信を簡素化して発行しやすくし年3回発行。 ・ ご家族に送付している菜の花新聞を、個人情報がかからないよう工夫し、町内会向けに発行することも良い。 ・ 町内会行事への間接的に参加を試みてはどうか。ただ、町内会自体が活動していない事が多い。 		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活・行事の様子・運営報告と書面で報告している。また、運営計画・自己評価・身体拘束等適正化委員会の内容を報告し、意見を頂いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告により安心感があり、施設の努力が見られている。 ・ 書面のみであると一方通行になり、ご家族の声が聴けない為、来年度運営推進会議や家族会ではスカイプでの実施の検討。 ・ ご家族が気軽に様子を尋ねやすいよう、管理者への電話窓口時間を設定。 		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議にて地域包括に報告を行っている。疑問質問がある際には、介護保険課指導係とメールや電話にて連携を図っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十分な連携を密に図っている状況が見受けられている。 		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3ヵ月に1回、身体拘束適正化委員会を実施し緊急事案ある際には、その都度実施している。職員には議事録の回覧やカンファレンスで伝達説明、年2回研修を実施し身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拘束適正化委員会を3ヵ月に1回実施しており、法人全体での共有が図れている。年2回の研修も実施しており、センサー・鈴の使用も拘束の一部と捉え取り組みを行っている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度から虐待防止検討委員会を発足、マニュアルや指針の整備を行っている。カンファレンスにて年2回研修を行い、虐待防止に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 虐待防止委員会を3ヶ月に1回実施し、研修も2回実施しており、虐待防止に十分に努めている。 ・ 職員のストレス軽減等の要素もある為、会議開催案内に「職員への一言」欄を設定し、ご家族の思いを見える化し直接職員へ繋げることも良い。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	社内研修にて学ぶ機会を持っている。現在、当ユニットでは、制度を利用している方はいないが、ご家族より質問があった際には区役所などへ確認し、返答している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時、本社職員も同席して説明をし、ご家族の思いや疑問、不安に応えつつ、理解と納得を図る様にしている。また、介護保険加算などの変更時は、文章や口頭で説明している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アンケートボックスを設置し、ご意見やご要望を伺う様にしている。また、運営推進会議を書面で実施していることで、毎回沢山の意見や要望を記入して頂けている為、運営に反映できるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営推進会議を書面で行うことで、ご家族からの意見が多数上がってきている。また一方的な書面会議にならないようアンケート形式で実施することもあり、ご家族が意見を記入しやすい工夫をしている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表は毎月の法人グループ内での管理者会議にて、職員の意見や提案を聞く機会を設けている。管理者は毎月のユニット会議にて、職員の意見・提案を聞き反映している。			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員個々の実績などに応じ、会社負担で実践リーダー研修や実践者研修、外部研修を斡旋し、職員のやりがいや向上心に繋がるよう、働きかけを行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> 研修を通じてやりがいを持てる働きかけを行っており、勤怠管理システムが導入され、勤務状況や労働時間の適正化に努めていることが出来ている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	前項の外部研修の他、同様に、認知症介護基礎研修や実務者研修なども斡旋している。また社内においてはコロナ禍において開催はしていないが、例年新人研修やスタッフ研修を行っている。事業所では職員にアンケートを実施し、本人の意思に沿った研修やトレーニングが出来るように進めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> 職員の意思に沿いながら各種研修や資格取得支援に努めており、ほぼ出来ている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在は新型コロナウイルスの影響で交流は控えている。一部の同業者と電話にて、相談等だけの交流にとどめている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の状況や体調に考慮し、家事・掃除など出来ることを自分で行って頂くことや、ご本人の希望に沿った支援も行っている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響により、直接的面会は控え、ZOOMによるリモート面会やベランダで窓越しの面会を行い交流に関係性の継続に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の為、直接的な交流は難しいが、リモートや窓越し面会で工夫が見られているが、耳の遠い入居者様との会話はうまく出来ないこともある為、マイクとスピーカーを使って工夫することも良い。 夏場、コロナ感染状況が落ち着き次第、外にパラソルを立て、面会を試みても良い。玄関にビニールシートを使用している施設があった。 窓越しの際に携帯電話を使って、会話をしてみても良い。 		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の希望や意向をサービス計画に活かせる様に努めている。また、意向確認が困難な場合は過去の情報やご家族にご本人の事を確認し、協議しながら入居者様本位の実現に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のモニタリングと計画更新前にアセスメントを行った上で、カンファレンスの中でサービス内容を協議し次のサービス計画に反映している。現状に即したサービス計画作成に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> 計画倒れにならないようにその月の反省を必ず行い次月以降に反映させると良い。 複数の目で確認しての計画作成はありがたいです。 在宅確認表で母の様子を書いており、よく様子が分かる。母の残存能力を確認でき良かった。 各担当職員が介護計画が作成できるようになれば、さらにレベルが上がると思う為目指してほしい。 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> カンファレンスの中で協議しており、ご家族への現状報告も行っている。ご家族の意向も反映しており、ほぼ出来ている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のモニタリングやアセスメントシートを職員全員で記載し介護計画の見直しに活かしている。サービス内容を実践した際、介護記録に番号を記入し実践を記録。また、業務日誌を各職員が確認し、情報共有を行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> 介護記録にサービスの実践状況が把握できるようになっており、情報を共有しながら見直しが、ほぼ出来ている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の状況に合わせた通院介助やニーズに合わせた個別支援(買物デリバリー・散歩同行など)を行って、柔軟な支援に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> 対応している状況が見受けられ、良くして頂いている。しかし本人が必要性に気付いてない場合もある。 		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響により、地域との交流などは控えている。訪問診療・訪問歯科・訪問マッサージ・訪問理美容は継続して行えるように支援している。	<ul style="list-style-type: none"> コロナの影響で地域との交流は難しい。必要最小限になり困難な中、継続し対応している状況が見受けられる。 		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、ご本人・ご家族の意向確認、月2回の訪問診療を受けている。緊急時などの病院受診や必要に応じて病院受診などの支援も行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時に医療機関へ情報提供を行っている。入院中に於いては、定期的に電話連絡、入院状況を把握し、その都度ホームからご家族へ連絡を行っている。退院時は、ホームで生活する上での留意点や対応について、ご本人、ご家族、病院関係者との間で相談している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ 医療機関への情報提供や入退院に向けての連携が充分できている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、重度化した場合の指針について、同意書を頂いている。入居者様が重度化した際には、ご家族と担当医、ユニット間で話し合いの場を持ち、終末期の意向確認、医師の指示の下、訪問看護の利用や弊社担当看護師と共に支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ 重度化した場合の指針、看取りの介護指針など説明を行い、ご家族、医療機関との連携を図り、終末期への支援がほぼ出来ている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時に備えて、社内研修や外部研修にて、知識や手順を学んでいる。入職した職員は、普通救命講習を受講している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜勤専従の避難訓練を行う事が出来た。災害時に備えて、発電機を常備、食材などの備蓄品を用意している。また、災害時のマニュアルを整備し、定期的に内容をチェックしている。	・ 常に避難訓練を行う事により、全職員が避難方法を身につけ災害時に備えている。 ・ 避難訓練や定期的な内容のチェックは素晴らしい。 ・ 各地で大きな災害が起きており、備えが十分できている旨、安心出来る。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ 災害時のBCPや法人内の連携マニュアルなど作成しており、災害対策がほぼ出来ている。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に入居者様へ尊敬の念を持ち、人格の尊重に努めている。内部研修、またカンファレンスの中で、学ぶ機会を設けて取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ 内部研修を通して学ぶ機会や、入居者様一人ひとりに毎月話し合う場を設ける等、プライバシーの確保への取組がほぼ出来ている。 ・ 議事録を作成し全職員が周知・実行できるようにしている。
----	--------------------	---	--	---	--	--	--

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員側の業務や決まり事を優先せず、入居者様を最優先とする。入居者様の状況やペースに合わせて食事を提供し、散歩の希望など、その場の状況に合わせて対応を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせてながら、食事の準備、後片付けを手伝って頂いている。これまで、月に1回は出前でご本人の好みに合わせ食事支援の対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・レクリエーションを通して食事を楽しむ工夫や、出前を通して食事意欲の向上に繋げる等支援が十分に出来ている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	水分摂取が少ない方には、ゼリー等を提供して不足を補っている。ご本人が食べやすい様、一口大サイズの提供や食器を入れ替えるなど好みや能力に合わせて対応している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、声を掛けて口腔ケアをして頂き、上手く出来ない入居者様には介助にて行い、口腔栄養スクリーニングにて、半年に1回評価をしている。ご本人の希望により、訪問歯科と連携を図って清潔保持に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・嚥下機能向上の取り組みや口腔栄養スクリーニングにて評価を行い、訪問歯科との連携を図る等、口腔ケアの維持・向上の支援がほぼ出来ている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンや習慣を活かし、適宜トイレ誘導行い、トイレ内での動作は、残存機能を活かせるように努めている。便座への移乗が難しい入居者様に対しては、二人介助で行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄パターンや習慣を活かし適宜トイレ誘導を行っている。また、紙おむつの種類を本人に合わせた種類にする等、個々に応じた予防への取り組みがほぼ出来ている。
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週2回以上の入浴を行っている。拒否がある方には、タイミングを見ながら、再度声を掛ける事や、日を改めたりしている。また、状況に合わせて、午前午後ともに入浴対応し、希望によっては同性介助も行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の状況や希望にて昼寝を取り入れて、夜間眠れない方にはリビングで一緒に過ごし、飲み物を差しあげる等、臨機応変に対応、日中の活動			

				量にも注意しながら生活習慣が整えられるように支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬の必要性、目的や理由、副作用やリスクを医師・薬剤師に確認し、職員間で共有、理解を図っている。朝、夕の申し送り時に薬の追加・変更について情報共有している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・薬に関しての事故報告書が少なく、ヒヤリハットが多く記入されており、法人全体で改善に取り組んでいる。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	散歩・歌謡・体操など趣味嗜好に合わせ取り入れる。各々の生活歴を活かして、食事の準備や食器拭き等をスタッフと共に行い役割を持って生活して頂いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 難しさもある中で一人一人の楽しみを掴み、支援して頂いている。 ・ 出来る事が少なくなってくる中、一つでも関わられることは大切で良いことだと思う。 ・ 日常の様子を写真やコメント、電話などで知らせて頂き安心している。 		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染予防の対応により、人と接触することを控えている。近隣の散歩、ドライブ、通院介助の外出支援は継続して行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナの影響で外出は非常に難しいがドライブ等、人との接触を避け実施し、良く行っている。 ・ 季節やコロナ過で実施が出来ないのは仕方がない。 ・ 外出が出来ない代わりに、ホーム内をレストラン風にするなどの工夫の提案。 ・ 少人数、短時間での地域ドライブを検討。 ・ 入居者様の健康を守ることに注力して欲しい。 		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染予防の対応により、買い物は控えデリバリーで対応している。ご本人の希望により、職員が代理で買い物支援をしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族への電話と手紙は、ご本人の希望やニーズに合わせて対応している。ご家族の希望により、入居後も携帯を所持し電話が出来る環境を整えている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用空間は、常に清潔を保つ為、毎日掃除し、1日2回の消毒を行っている。汚れた所は都度消毒清掃を行う。季節に合わせた装飾や入居者様が作成した物を飾り、玄関に毎月発行の写真付の新聞を掲示し、入居者様が歩行運動の際に見れるように工夫している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ 季節に合わせた装飾や、安全に配慮して家具の移動、認知症状進行に応じての調整やご家族への相談など、居心地よく過ごせるよう整えている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が希望を伝えることが出来るような声掛けと環境づくりに努めており、意思表示困難な入居者様へは表情の変化等から汲み取り、自己決定出来る様に働きかけている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に、ご本人の生活歴や状況の情報収集を行い、ご家族に基本情報を聞き取り暮らしの把握に努めている。毎月のカンファレンスにて、情報共有を行いサービス計画に立案しケア・支援に努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週1回弊社担当看護師が健康管理を行い、月2回の訪問診療との連携により、健康面・医療面への支援、安全面・環境面はヒヤリハットで注意喚起や改善に取り組み、ケアの支援に繋がっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ 訪問診療との連携で健康面、医療面に留意し安全面、環境面にはヒヤリハットやマニュアルによりケア支援を受ける事がほぼ出来ている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の生活歴を参考に暮らしの習慣を継続できるように努めている。年1回センター方式B3シート(暮らしの情報)を記入し過去と現在の違いを把握し、暮らしの習慣が継続できるか検討している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の馴染みの家具や生活用品を持ち込んで頂き、自宅と同じような過ごし良さを大切にしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ 馴染みの家具の使用や入居前に居室の間取りを確認している。馴染みの物や大切な物を身近に持つ事がほぼ出来ている。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ過により、感染予防の観点から外出は控えているので出来ていない。初詣など、手作りの神社を作り、参拝できるようにホーム内で出来る事を工夫している。	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナの影響で外出は不可能、グループホーム内での行事に頼るしかなく、クリスマスツリー、神社作成など、いつも工夫を凝らしている。 ・ 手作りなどでホーム内で出来る事をして頂いている。 ・ ドライブスルーレクリエーションなどを開催し、近隣や地域との関わりを検討。 		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の有する能力に合わせ、家事支援やレクリエーションを行っている。個別のサービス計画に立案し、個別化を図っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ソファと食卓テーブルが有り、自分が好きな所で過ごせる様にしている。また、入居者様同士の関係を考慮し、食席の場所を工夫し、誘導して対応している。		A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入居者様同士の関係に考慮し、食席位置の工夫、会話の補助、家事を共同で行う工夫など、ほぼ出来ている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ①ほとんどできていない	コロナ過により、近隣や地域との交流を控えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍の影響により、地域との交流は不可能であり、また一人ひとりの状況により、人との交流は現段階では難しい。 		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ過により、地域との関わりは持つ事が出来ていないが、入居者様が安心できるように、傾聴・談話・ふれあいを大事にして安心できるように努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ過においてすべてに影響があり、通常の社会生活が出来ていない。 ・ 毎日一言声を掛けるだけでも、入居者様は安心ができる。 ・ コロナが終息するまでは仕方がない。 ・ 母としては「ずっとここに居たい」と言っている為評価Aだが、娘としては母なりの望みがあると思う為評価Bとする。 ・ コロナ過であり出来ていないと評価としているが、コロナという外的要因によって出来ていないのは仕方がない。 	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ過が長期化する中で地域との関わりはできていないが、特別な外的要因と捉えると、制限の中ご家族とも情報共有を図り、入居者様は安心した日々を送ることができており、ほぼ出来ていると評価する。

					その中工夫を凝らしている。 ご家族の意見でも充分できている意見 からあまり出来ていない意見まで均等に 分かれているが、ほぼ出来ていると評 価して良い。		
--	--	--	--	--	---	--	--